



5 収支の状況

区 分		令和4年度	令和3年度	増 減	
収入	事業収入	施設使用料	4,053	3,546	507
		教室参加料	15,937	16,899	▲ 962
		イベント	0	0	0
		小 計	19,990	20,445	▲ 455
	事業外収入	自動販売機手数料	372	405	▲ 33
		県委託料	70,760	54,800	15,960
		雑入	0	0	0
		小 計	71,132	55,205	15,927
計		91,122	75,650	15,472	
支出	人 件 費	35,927	33,583	2,344	
	管理運営費	49,651	43,173	6,478	
	事 業 費			0	
	計	85,578	76,756	8,822	
収 支 差 額		5,544	▲ 1,106		

6 労働条件等

(公開日時点)

確認項目	状況			備考	
	正職員	契約職員	臨時職員		
雇用契約 ・ 労使協定	労働条件の書面による提示	就業規則	任用条件通知書	任用条件通知書	※書面の名称を記入
	就業規則の作成状況	有	有	有	※常時10人以上の労働者を起床する場合は作成、届出が必要
	労使協定の締結状況	有	有	有	※労働基準監督署長への届出が必要な協定の有無
労働時間	所定労働時間	8時間/日	8時間/日	4時間/日	※幅がある場合は上限、下限を記入
	時間管理の手法	使用者の現認	使用者の現認	使用者の現認	※タイムカード、ICカード、自己申告、使用者の現認などの別を記入
	休暇、休日の状況	週休2日	週休2日	無	※幅がある場合は上限、下限を記入
給与	給与金額	232,150円/月	159,000円/月	65,716円/月	※平均月額を記入
	最低賃金との比較	適	適	適	※適否を記入
	支払い遅延等の有無	無	無	無	※有無を記入
安全衛生	一般健康診断の実施	年1回実施			
	産業医の選任	選任の要否：否	選任状況：選任なし		※規模の要件あり
	安全管理者の選任	選任の要否：否	選任状況：選任なし		※業種・規模の要件あり
	衛生管理者の選任	選任の要否：否	選任状況：選任なし		※規模の要件あり
	安全衛生推進者（衛生推進者）の選任	選任の要否：要	選任状況：選任あり		※業種・規模の要件あり

(参考)

- 労働基準監督署長への届出が必要な労使協定の例（労働基準法に基づくもの）
  - ・労働者の貯蓄金をその委託を受けて管理する場合（労働基準法第18条）
  - ・1ヶ月単位の変形労働時間制（労働基準法第32条の2 就業規則に定めた場合には届出不要）
  - ・1年単位の変形労働時間制（労働基準法第32条の4、第32条4の2ほか）
  - ・1週間単位の変形労働時間制（労働基準法第32条の5）
  - ・時間外労働・休日労働（労働基準法第36条 いわゆる「36協定」）
  - ・事業場外労働のみなし労働時間制（労働基準法第38条の2 事業場外労働が法定労働時間内の場合は不要）
  - ・専門業務型裁量労働制（労働基準法第38条の3）
- 各種管理者等の業種・規模に係る要件（労働安全衛生法に基づくもの）

種別	業種	規模（常時使用する労働者数）
産業医	全ての業種	50人以上
安全管理者	林業、鉱業、建設業、運送業、清掃業、製造業（物の加工業を含む。）、電気業、ガス業、熱供給業、水道業、通信業、各種商品卸売業、家具・建具・じゅう器等卸売業、各種商品小売業、家具・建具・じゅう器小売業、燃料小売業、旅館業、ゴルフ場業、自動車整備業及び機械修理業	50人以上
衛生管理者	全ての業種	50人～200人（1人選任）
		201人～500人（2人選任）
		501人～1,000人（3人選任）
		1,001人～2,000人（4人選任）
		2,001人～3,000人（5人選任）
		3,001人以上（6人選任）
安全衛生推進者	安全管理者と同じ	10人以上50人未満
衛生推進者	安全管理者の選任を要する業種以外の業種	10人以上50人未満

7 サービスの向上に向けた取組

区分	取組み内容
人員体制	<ul style="list-style-type: none"> <li>水泳指導の充実を図るため、積極的に職員に日本水泳連盟の公認コーチの取得させた。</li> <li>安全衛生推進者講習会に職員1人参加、資格取得者を増員した。</li> </ul>
スポーツ普及振興	<ul style="list-style-type: none"> <li>水泳教室を開催し、積極的に会員を募集し水泳の普及に努めた。</li> <li>6月20日鳥取県教育委員会水泳指導講習会を実施、職員が講師を務める。</li> <li>4月・5月「障がい者水泳教室」主催、延べ18名が参加。</li> <li>「ウォーキング教室」開催、延べ495名が参加、プール利用者の獲得やスポーツ振興を図った。</li> <li>飛込体験教室を1回行った。</li> <li>他のプール施設で開催された障がい者大会にスタッフを派遣し、運営に寄与した。</li> <li>鳥取県マスターズ水泳大会を3年ぶりに開催した。</li> <li>競技力向上にも力を入れ、オリンピック選手の輩出に寄与した。</li> </ul>
利用者サービス	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者、障がい者、減免申請の拡充に努力した。</li> <li>水質、水温管理の徹底で快適な状態を維持している。</li> <li>一般利用者・競技者への泳法、トレーニングのアドバイスを行っている。</li> <li>利用者の方に生け花教室の先生に展示協力をしていただいている。</li> <li>ロビーの掲示板を使って新聞の切り抜きを掲示し、子ども達の活躍を応援した。</li> <li>スタッフによる更衣室・トイレの巡回を行い、衛生管理・安全管理に気を配った。</li> <li>成人コースを土曜日18:45から開設し、成人の会員数の増加に努めた。</li> <li>新型コロナウイルス感染防止対策として、サーモラ・アルコール消毒・石鹸等各所に配置し感染防止に努めた。</li> <li>新型コロナウイルス感染症対策（特に広報）を適切に実施し感染防止対策の啓発に努めた。</li> </ul>
施設の有効活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>大学水泳部やスイミングスクール等、県外チームの合宿を誘致し、利用者の増加に繋がった。</li> </ul>
地域貢献	<ul style="list-style-type: none"> <li>小学校体育授業講師として週2回、2名を派遣した。</li> <li>小学校教職員への指導者講習会を行った。</li> <li>境港消防局水難救助訓練にプール提供を行っている。</li> <li>水泳指導者講習会においてプールの提供および、指導スタッフの派遣を行った。</li> </ul>

8 利用者意見への対応

利用者意見の把握方法	11月18日から30日の期間で利用者アンケートを実施、意見・要望に応えるべく改善に努めた。また、アンケート結果は掲示・配布して公表した。
------------	--

利用者からの苦情・要望	対応状況

利用者からの積極的な評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>水の管理（水質）がいいと、利用者の方から評価を得ている。</li> </ul>
--------------	--

9 指定管理者による自己点検

<p>〔成果のあった取組・積極的に取り組んだ事項〕</p> <p>①経費の削減</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ボイラーを状況に応じて手動運転にし、燃料費の削減に努めている。</li> <li>節水・節電の徹底に努めている。</li> <li>通常の営業日は、職員により玄関、ロビー、更衣室等の清掃を毎日開館前に実施している。</li> <li>職員による除草、樹木の剪定等を適宜実施し、景観の維持管理に努めている。</li> <li>コピー用紙の裏面を利用し、経費節減に努めている。</li> </ul> <p>②職員の意識改革、研修</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>4月上旬に研修会を開催し、県との協約・指定管理制度について確認し、サービスの向上に資するよう努めている。</li> <li>東山水泳場・皆生プール職員合同の救急救命研修(6月)、地震避難訓練(11月)、火災避難訓練(3月)を実施し、行動訓練を行った。</li> <li>利用者の利便性や個人情報保護の観点から、書類等の情報の管理を徹底するよう努めている。</li> <li>水泳連盟事務所（鳥取）と東山水泳場とをリモートで情報交換を行っている。</li> <li>県あいサポート研修に1名参加した。・県不当要求研修に1名参加した。</li> </ul> <p>③水泳の普及振興</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(公財)日本スポーツ協会公認スポーツ指導者義務研修会の開催の補助をした。</li> <li>小学校への職員派遣を行い、水泳指導や先生への指導者講習会を行った。</li> <li>当連盟指定の強化選手を対象とした練習会・合宿に協力し、オリンピック選手や全国大会入賞者を多数輩出した。</li> <li>保育所、認定保育園の授業等を誘致し、水泳普及振興に努めている。</li> <li>水泳教室の会員増のため広告を配布し入会勧誘に努めた。</li> </ul> <p>④県や関連機関との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>県教育委員会主催の水泳指導者講習会（4泳法）にスタッフを派遣するなどの協力をした。</li> <li>毎月、スポーツ課に業務報告書を持参し、その都度、業務等に関する助言をいただいている。</li> </ul>
--

<p>〔現在、苦慮している事項〕〔今後、改善・工夫したい事項・積極的に取り組みたい事項〕</p> <p>①苦慮している点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>施設・設備の老朽化。（県と連携し、長期修繕・短期修繕の検討を実施。）→バリアフリー改修工事により解消される予定。</li> <li>水泳大会等での駐車場の不足。</li> </ul> <p>②積極的に取り組む事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>職員全員の資質向上に努め、施設の安全安心の経営、水泳の普及に努めたい。</li> <li>オリンピックの招へいする日本水泳連盟泳力検定を実施予定（10月）、水泳の普及振興に努めたい。</li> <li>新たな教室等の開催と大人の水泳教室での入会を促進し、更なる会員増すること。</li> </ul>
---

10 施設所管課による業務点検

項 目	評 価	点 検 結 果
[施設設備の維持管理・緊急時の対応等] <input type="checkbox"/> 施設設備の保守管理・修繕 <input type="checkbox"/> 施設の保安警備、清掃等 <input type="checkbox"/> 事故の防止措置、緊急時の対応	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・協定の内容どおり実施されており、適切な管理が行われている。</li> <li>・屋外プール用のレスキューボートを完備し、事故防止に努めた。</li> </ul>
[施設の利用の許可、利用料の徴収等] <input type="checkbox"/> 利用の許可 <input type="checkbox"/> 適正管理に必要な利用者への措置命令 <input type="checkbox"/> 利用料金の徴収、減免の実施	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・協定の内容どおり実施されており、適切な管理が行われている。</li> </ul>
[その他管理施設の管理に必要な業務] <input type="checkbox"/> 利用受付・案内 <input type="checkbox"/> 附属設備・備品の貸出し <input type="checkbox"/> 利用指導・操作	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・協定の内容どおり実施されており、適切な管理が行われている。</li> </ul>
[利用者サービス] <input type="checkbox"/> 開館時間、休館日、利用料金等 <input type="checkbox"/> 利用者へのサービス提供・向上策 <input type="checkbox"/> 施設の利用促進 <input type="checkbox"/> 個人情報保護、情報公開 <input type="checkbox"/> 利用者意見の把握・対応	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・協定の内容どおり実施されており、適切な管理が行われている。</li> <li>・「ウォーキング教室」の合計参加人数が前年の90人から495人に大幅増加し、施設の利用促進に努めた。</li> <li>・子ども用滑り台を導入し、サービスの向上に努めた。</li> <li>・鳥取県教育委員会水泳指導講習会を実施し、職員が講師を務めるなどして、サービス向上に努めた。</li> </ul>
[収入支出の状況]	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設利用者及び利用料金収入の増加に努め、黒字であった。</li> </ul>
[職員の配置]	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・協定の内容どおり実施されており、適切な管理が行われている。</li> </ul>
[会計事務の状況] <input type="checkbox"/> 不適正事案や事故等の有無 <input type="checkbox"/> 業務報告書(月次)における内部検査結果 <input type="checkbox"/> 利用料金等に係る適正な会計事務 (利用券、利用券管理簿の管理など) <input type="checkbox"/> 必要な規程類の整備 (会計規程、協定書等で整備が定められている規程など)	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・協定の内容どおり実施されており、適切な管理が行われている。</li> </ul>
[関係法令の遵守状況] <input type="checkbox"/> 関係法令に係る行政指導等の有無等 <ul style="list-style-type: none"> <li>・労働関係法令                (労働基準、労働安全、障がい者雇用等)</li> <li>・環境関連法令                (大気、水質、振動、廃棄物等)</li> <li>・その他の法令</li> </ul> <input type="checkbox"/> 県内発注(鳥取県産業振興条例)	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・協定の内容どおり実施されており、適切な管理が行われている。</li> </ul>
[県の施策への協力] <input type="checkbox"/> 障がい者就労施設への発注	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>障がい者就労施設への発注に努めた。</li> </ul>
総 括	3	

《評価指標》 5：協定書の内容について高レベルで実施されており、また、計画・目標を上回る実績があり、優れた管理運営がなされている。

4：協定書の内容以上の適切な管理が行われており、計画・目標を上回る実績があった。

3：おおむね協定書の内容どおり適切な管理が行われており、計画・目標に近い実績を達成している。

2：協定書の内容に対して不適切な事項が認められ、また、計画・目標を達成していない。

1：協定書の内容に対して重大な違反事項が認められる、指摘済みの不適切事項が放置されている、計画・目標、前年度実績を大きく下回っているなど、大いに改善を要する。

※総括欄は、各項目の平均の小数点以下第2位を四捨五入した数値を基本に、総合的に評価する。